

名古屋大学医学部附属病院

# 2023年度 がん看護研修

## ご案内



名古屋大学医学部附属病院 がん診療連携拠点病院事業

## がん看護研修概要

### 1. 目的

当院はがん診療連携拠点病院として、県内のがん医療に携わる看護師を対象にがん看護に関する研修を行うことにより、地域におけるがん看護の質向上に寄与することを目的とします。

### 2. 概要

本研修は看護経験や看護師のニーズに合わせて、がん看護を段階的に学ぶことができるようにステップアップする研修構成になっています。今年度は受講しやすいように昨年度までの研修を再構成しました。がん看護研修Ⅰはがん看護の基本を学ぶ研修内容です。がん看護研修Ⅱは、緩和ケアコースまたはがん薬物療法看護コースを選択でき、それぞれのコースにおける専門的な知識を学ぶ研修内容です。各コースは基礎編で知識を習得し、応用編で習得した知識を実践につなぐ研修構成としております。

がん薬物療法看護コースの応用編とがん看護研修Ⅱ緩和ケアコースの基礎編と応用編は、後日、改めてご案内いたします。

研修名		募集案内	
がん看護研修Ⅰ		別紙参照	
がん看護研修Ⅱ	緩和ケアコース	基礎編	2023年度開催 詳細は後日、ご案内します
		応用編	2023年度開催 詳細は後日、ご案内します
	がん薬物療法看護コース	基礎編	別紙参照
		応用編	2023年度開催 詳細は後日、ご案内します

がん看護研修 I 研修概要	
研修内容	別紙の研修計画書、研修科目を参照
研修方法	e-ラーニング（オンデマンド配信）による講義
オンデマンド配信期間	2023年6月19日（月）正午～7月17日（月）正午
対象者	以下の要件にすべて該当する看護師 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実務経験1年以上</li> <li>・ ラダーレベルI以上*</li> <li>・ e-ラーニングによる受講が可能</li> </ul> ※日本看護協会「看護師のクリニカルラダー」に基づいたI～Vの5段階
申込期間	2023年5月1日（月）正午～5月22日（月）正午（定員になり次第、申し込みは終了します）
定員	100名（先着順）
申し込み方法	2023年度がん看護研修 I 申し込みフォーム(下記 URL または QR コード)より入力してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2023年度がん看護研修 I 申し込みフォーム</li> </ul> <a href="https://forms.gle/E6G2J57fZn18NAiMA">https://forms.gle/E6G2J57fZn18NAiMA</a> 
受講推奨環境	ブラウザは、Chrome、Firefox、Edge のいずれかが使用でき、MP4ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。
受講可否の送付	応募者全員に施設代表者を通じて、受講の可否を郵送で連絡します。           2023年6月12日（月）までに通知が無い場合は、問い合わせ先まで連絡してください。
受講料	無料（通信料は自己負担）

## 2023 年度 がん看護研修 I 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	多様な状況にあるがん患者の QOL の維持・向上のために、がん看護の基盤となる考え方を理解できる。
一般目標	<ol style="list-style-type: none"><li>1. がん看護の基盤となる考え方を理解し、多様な状況にあるがん患者を支援するための基本的知識を習得する。</li><li>2. がん患者の QOL の維持・向上のための看護援助を理解することができる。</li></ol>
行動目標	<ol style="list-style-type: none"><li>1. がん医療と看護に関する基本的知識を習得できる。</li><li>2. がん患者のこころの変化を理解して基本的なコミュニケーションスキルを理解できる。</li><li>3. がん医療における看護倫理について理解できる。</li></ol>
対象者	以下の要件に全て該当する看護師 <ol style="list-style-type: none"><li>1. がん医療に携わる看護師で実務経験 1 年以上</li><li>2. ラダーレベル I 以上</li><li>3. e-ラーニングによる受講環境が可能</li></ol>
募集人数	先着 100 名程度
研修方法	e-ラーニングによるオンデマンド配信
配信期間	2023 年 6 月 19 日 (月) 正午～2023 年 7 月 17 日 (月) 正午
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、医師など
修了要件	講義 e-ラーニングすべて受講、確認テスト合格

## 2023年度 がん看護研修Ⅰ 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

e-ラーニング配信期間：2023年6月19日（月）正午～2023年7月17日（月）正午

科目	内容	時間	講師
オリエンテーション	研修目的・目標について e-ラーニングによる受講の注意点	5分	がん看護専門看護師 山本陽子
腫瘍学概論	がん細胞の特徴（発がん過程、がん関連遺伝子など） がんの疫学、がんの予防と検診、がんゲノム医療	60分	化学療法部 満間綾子医師
がん医療と看護倫理	倫理の基本的な知識 がん看護における倫理的課題について	60分	がん看護専門看護師 山本陽子
がん患者との コミュニケーションⅠ	がん看護実践におけるコミュニケーション 基本的なコミュニケーションスキル	50分	がん看護専門看護師 原万里子
がん看護学概論Ⅰ	がんの病のプロセスを通して、がん患者が遭遇する 喪失や危機的状況を理解する 喪失ががん患者に及ぼす影響について	60分	がん看護専門看護師 岡嶋彩乃
がん治療と看護	手術療法と看護	30分	手術看護認定看護師 小島和明
	放射線療法と看護	30分	副看護師長 杉田淳美
	がん薬物療法と看護	30分	がん薬物療法看護認定看護師 森田まゆみ
	緩和ケア	30分	がん性疼痛看護認定看護師 宮嶋真理

がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎 研修概要	
研修内容	別紙の研修計画書、研修科目を参照
研修方法	e-ラーニング（オンデマンド配信）による講義
オンデマンド配信期間	2023年7月20日（木）正午～8月17日（木）正午
対象者	以下の要件にすべて該当する看護師 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実務経験2年以上</li> <li>・ ラダーレベルⅡ以上*</li> <li>・ 名大病院主催のがん看護研修Ⅰ修了者(2022年度までの修了者)</li> <li>・ e-ラーニングによる受講が可能</li> </ul> ※日本看護協会「看護師のクリニカルラダー」に基づいたⅠ～Ⅴの5段階
申込期間	2023年6月1日（木）正午～6月22日（木）正午（定員になり次第、申し込みは終了します）
定員	100名（先着順）
申し込み方法	2023年度がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎申し込みフォーム(下記URLまたはQRコード)より入力してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2023年度がん看護研修Ⅱがん薬物療法看護コース基礎申し込みフォーム <a href="https://forms.gle/3SeZz9a1uuJ4GF439">https://forms.gle/3SeZz9a1uuJ4GF439</a></li> </ul> 
受講推奨環境	ブラウザは、Chrome、Firefox、Edge のいずれかが使用でき、MP4ファイルの動画の再生ができる環境をご用意ください。
受講可否の送付	応募者全員に施設代表者を通じて、受講の可否を郵送で連絡します。 2023年7月13日（木）までに通知が無い場合は、問い合わせ先まで連絡してください。
受講料	無料（通信料は自己負担）

## 2023 年度 看護研修Ⅱ がん薬物療法看護コース 基礎編 研修計画書

名古屋大学医学部附属病院

研修目的	がん薬物療法の特性を理解し、薬物療法を受ける患者に必要な看護援助を理解できる。
一般目標	1. がん薬物療法の特性を理解し、がん薬物療法看護に必要な基本的知識を習得する。 2. 多様な状況にあるがん患者を支援するための基本知識を習得する。
行動目標	1. がん薬物療法の基本概念について理解できる。 2. がん薬物療法看護の特徴と看護師の役割について理解できる。 3. 抗がん薬の安全な投与管理と曝露対策について基礎知識を習得できる。 4. がん薬物療法による主な副作用症状とセルフケア支援について理解できる。 5. がん患者の生活を支える社会的支援や、退院・在宅療法支援に必要な看護を理解できる。
対象者	以下の要件に全て該当する看護師 1. がん医療に携わる看護師で実務経験 2 年以上 2. ラダーレベルⅡ以上 3. 名大病院主催のがん看護研修Ⅰ修了者（2022 年度までの修了者）
募集人数	先着 100 名程度
研修方法	e-ラーニング（オンデマンド配信）による講義
研修日時	オンデマンド配信期間：2023 年 7 月 20 日（木）正午～8 月 17 日（木）正午
講師	がん看護専門看護師、がん看護領域の認定看護師、医師など
修了要件	講義 e-ラーニング全て受講、確認テスト合格

## 2023年度 がん看護研修Ⅱ がん薬物療法看護コース 基礎編 研修科目

名古屋大学医学部附属病院

研修場所：オンデマンド配信期間：2023年7月20日（木）正午～8月17日（木）正午

科目	内容	時間	講師
オリエンテーション	研修目的・目標について eラーニングによる受講の注意点	5分	がん看護専門看護師 山本陽子
がん薬物療法概論Ⅰ	がん薬物療法の基礎知識 ・薬物療法の目的、適応基準、標準治療 ・効果判定、有害事象の評価、スペシャルピキュレーションなど	50分	化学療法部 下方智也医師
がん薬物療法看護概論	がん薬物療法看護の考え方、看護師の役割 (意思決定支援、セルフケア支援、チーム医療など)	30分	がん薬物療法看護認定看護師 森田まゆみ
がん薬物療法レジメンの特徴と看護	レジメンの理解 抗がん薬の投与前・中・後の看護のポイント	45分	がん化学療法看護認定看護師 山田里美
	投与管理とリスクマネジメン	血管外漏出の予防と発症時の対処法	30分
がん薬物療法に伴う副作用症状とセルフケア支援	抗がん薬の曝露対策	45分	山田里美（前掲）
	過敏症・インフュージョンリアクション	30分	がん性疼痛看護認定看護師 宮嶋真理
	骨髄抑制	30分	森田まゆみ（前掲）
	悪心・嘔吐	30分	濱 昌代（前掲）
	便秘・下痢	30分	乳がん看護認定看護師 井馬里海
がん医療政策と社会的支援	脱毛	15分	宮嶋真理（前掲）
	がんの医療政策 がん医療に伴う経済的問題（治療費、就労問題など） がん患者・家族が活用できる社会資源	50分	山田里美（前掲）
がん患者の意思決定支援	患者・家族へのインフォームド・コンセント がん治療・療養過程における患者・家族の意思決定支援	70分	山本陽子（前掲）
がん患者の退院支援	退院支援の特徴とプロセス 退院支援・在宅療養支援に必要なアセスメント 活用できる診療報酬と社会福祉資源	30分	看護師長 高塚かなえ
がん患者の在宅療養支援	がん患者の在宅医療と訪問看護、在宅ケアの特徴 在宅療養におけるチームアプローチ 事例紹介	50分	訪問看護ステーション太陽・高蔵寺 訪問看護認定看護師 丹波ちひろ